

子ども未来支援事業
(子ども食堂 開設 / 拡充)
事業計画書 (記入例)

こども食堂名称	こども食堂〇〇
代表者名	
連絡責任者	氏名 住所 〒 電話 FAX メール
開設/拡充場所 (住所)	A地区 △△公民館 (〇〇市・・・)
開設/拡充日 (予定日)	令和8年〇月〇日 (〇)
1日あたりの 平均参加者数 (子どもの数)	約15人/回
運営スタッフ数 (ボランティア含む)	約10人/回
開催状況	開催頻度 月1回(第2水曜日) 開催時間 午後5時から8時まで
対象(呼びかけ) 地域	〇〇市A地区
参加対象者	・18歳以下の子ども(ひとり親家庭の子、欠食が続いている子含む) ・障がいのある子ども
費用徴収の概要	18歳以下: 無料 大人: 300円

<p>子ども食堂での実施プログラム</p>	<p>午後3時～ ボランティア集合、調理開始 午後5時半～ 配膳 午後6時～ 食事 午後7時～ レクリエーション（勉強会、レクリエーション） 午後8時 子どもたち見送り 午後8時半 後片付け終了、解散</p>
<p>子ども食堂開設のきっかけ</p>	
<p>申込理由</p>	<p>子どもの居場所として定着していきたいと思い毎月1回実施しているが、今年度からは障がいのあるお子さんも積極的に来ていただきたいと考えている。ただ、本会ではバリアフリー対応が不十分であるため、安心して利用できる環境を整えるべく申請した。</p>
<p>助成金を活用する取組み</p>	<p>①会場のバリアフリーにかかる経費 環境整備のためバリアフリー設備を導入予定。 ②子ども食堂運営にかかる備品等の購入 ユニバーサルデザイン食器など食事提供にかかる備品等を購入予定 子ども食堂の環境整備にかかる共有玩具を購入予定 ③コミュニケーションツールの購入 翻訳ツールやホワイトボードの購入</p>
<p>申込金額</p>	<p>200,000円</p>
<p>期待される効果等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂の開設を通じて、子どもと地域住民とが繋がり、子どもも大人も安心して過ごすことができる居場所となることができる。 様々な事情を抱えた子供たちが交流することで、助け合いや思いやりの心が芽生える。